

<広報の学校>

## 「入門メディアトレーニング」講座のご案内

① 会場聴講、または②ライブ配信（アーカイブ視聴付）から選択できます

— 6月17日（金）13:00～17:30 —

広報の学校  
(共同ピーアール総合研究所)

謹啓 貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

メディアトレーニングは企業・組織を代表するスポークスパーソンに不可欠なメディア対応の知識とスキルを習得する必須の研修プログラムです。

欧米企業ではメディアの取材を受ける役員・社員はトレーニングを受けることが義務化されています。日本でも多くの企業で役員・部門長研修として導入されています。

平常時のポジティブなインタビュー・記者会見でのメディア対応の巧拙が企業ブランド構築に大きく寄与するのは勿論、緊急時の謝罪会見でのミス・失敗は企業の存続を左右する重大なダメージを与えるものになっています。

本プログラムはスピーチ・プレゼンテーションからポジティブ・ネガティブ両シーンでのメディア対応（電話、インタビュー、記者会見、TV取材、オンライン取材・会見）に必要な専門知識とスキルを習得するものです。

1500人以上のメディアトレーニングを指導してきたエキスパート講師がメディアの視点に立って、ミスなく、分かりやすく、伝えたいキーメッセージを効果的に伝える手法を研修します。

本講座では、経営トップ・役員から日常的にメディア対応の実務を担う広報担当者までの幅広い層を対象に、メディアトレーニングの実務をコンパクトに学びます。

メディア対応力強化の基礎教育、スキルアップの場としてご参加くださいますようお願い申し上げます。

ライブ配信を選択の場合は、アーカイブ視聴期間中(1ヶ月)は何度でも繰り返し視聴ができます。

※ 当総研では、受講効果を高める視点から「会場受講」を推奨しておりますが、会場受講が難しい方は配信での受講も可能です。「ライブ配信」でのご参加を選択された場合、当日の配信に加え、アーカイブ視聴期間中(1ヶ月)は何度でも繰り返し視聴ができます。

敬具

### 「入門メディアトレーニング講座」実施概要

- 対象者 経営トップ・役員から広報担当者まで
- 本講座の特色
  - 1、メディア対応の基礎知識とスキルの獲得
  - 2、取材（インタビュー）・記者会見のルールと基本原則の理解
  - 3、ポジティブ（平常時）、ネガティブ（緊急時）2つの局面の対応の差異と留意点
  - 4、スピーチ・プレゼンテーションの表現力強化
  - 5、オンライン取材・記者会見のポイントと留意点

- 講座概要 詳細はカリキュラムをご覧ください。
- 日 時 2022年6月17日(金) 13:00～17:30
- 講 師 篠崎 良一 共同ピーアール総合研究所「広報の学校」校長
- 受講料 45,000 円 (消費税、レジュメ代含む)
- 申込方法： ウェブサイトページからお手続きください。

⇒ インターネット検索サイトで「共同ピーアール セミナー」と検索し、申込フォームにお進み下さい。その際、①会場聴講、または②ライブ配信（アーカイブ視聴付）のどちらかを選択し明記願います。

アドレス：<https://www.kyodo-pr.co.jp/seminar>

※お申込み受付け後に自動返信メールにてお申込確認情報が届きます。

※会場は、「当社セミナールーム」となります。(東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10 階)

※催行人数に満たない場合には、ライブ配信は中止となりアーカイブ配信のみになります。

■申込締切 6月9日(木) 17時必着

■支払方法 請求書は PDF でお送りいたします。記載のお支払い期限(当月締め翌月末払い)までにお振り込みください。

※請求書の原本をご希望の場合は郵送いたしますので、その旨お知らせください。

《振込先》 みずほ銀行(0001) 八重洲口支店(026) 普通預金 口座番号:2677982

口座名：<sup>キョウドウ</sup>共同ピーアール株式会社 <sup>グチ</sup>セミナールーム

●参加方法は2つあります

①「会場聴講」の方:講座開始 10 分前にセミナールームで受付をお済ませください。

②「ライブ配信」の方:当日会場に来られずとも、遠隔で講座を聴講できます。

当日ライブを見逃した方は後日、アーカイブ視聴期間(1ヶ月)中であれば視聴可能です。

繰り返し受講されたい方もご活用ください。アーカイブ視聴期間は別途ご連絡いたします。

1つの ID で1ユーザーのみ視聴可能です。(1つの ID で複数の方は受講できません)

●セミナー配布資料(PDF)はダウンロード可能です。

●お申し込みの前に必ずインターネット環境をお確かめください。

セキュリティの設定や、動作環境によってはご視聴いただけない場合があります。

以下のサンプル動画が閲覧できるか、事前にご確認の上、お申し込みください。

●テスト視聴サイト

<https://deliveru.jp/pretest5/>

ID livetest55

PW livetest55

※当日に「閲覧できません」旨ご連絡をいただいても、対応いたしかねますので必ず事前にご確認ください。

●推奨環境について

今回の動画配信は、株式会社ファシオの配信プラットフォーム「Deliveru」を利用しています。

推奨環境・ご質問は下記 URL をご参照ください。

◎推奨環境 <https://deliveru.jp/faq/#Q7> ◎よくあるご質問 <https://deliveru.jp/faq/>

<お問い合わせ先> メールでご連絡ください。担当が一両日中にはご返信をいたします。

「広報の学校」事務局 [seminar@kyodo-pr.co.jp](mailto:seminar@kyodo-pr.co.jp)

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10F

## 「入門メディアトレーニング講座」カリキュラム

時 間	内 容	講 師
講座 1 13:00~14:00	<スピーチ・プレゼンテーション>  (目的、要素、成功の条件、話し方のポイント、リハーサル、パワポの使い方、聴き手の分析、イントロとエンディング)	篠崎 良一
14:00~14:15	休 憩	
講座 2 14:15~15:45	<ポジティブ(平常時)メディアトレーニング>  (目的と効果、メディア・記者の視点、メディア対応の3つの誤解、情報公開のルール、電話、インタビュー(取材)、記者会見、TV取材(出演)、オンライン取材・会見<対応ポイントと注意、準備、Q&A、各メディアの特性>	
15:45~16:00	休 憩	
講座 3 16:00~17:30	<ネガティブ(緊急時)メディアトレーニング>  (緊急時メディア対応に必要な知識、ネガティブバイアス、記者・カメラマンの心理、ネガティブ(緊急時)の電話・対面取材・記者会見・オンライン会見・TV取材(出演)の対応ポイントと注意、配布資料・準備・会見場、リハーサル、成功VS失敗事例<記者会見>)	

### <講師プロフィール>

#### ●篠崎 良一

共同ピーアール総合研究所「広報の学校」校長

広報コンサルタント、危機管理広報コンサルタント、メディアトレーナー

早稲田大学第一文学部社会学専攻卒。出版社(日本実業出版社、ローリングストーンジャパン)を経て、共同ピーアール(株)入社。取締役副社長を経て現職。1993年4月『危機管理広報部門』を創設。2003年5月『広報の学校』を開校。2013年1月『PR総研』を創設。企業・団体の広報・危機管理コンサルティング、広報・危機管理研修担当。危機管理では欠陥商品、リコール、企業不祥事、訴訟問題、企業機密・個人情報漏洩、内部告発、差別・人権問題等、数多くの危機管理実務、クライシスコミュニケーションのコンサルティングを実施。(クライシス)メディアトレーニング、マニュアル制作、危機管理調査も担当。著書に『入門メディアトレーニング』(アニモ出版)、『実践企業広報マニュアル』、『会社を守る!もしものときのメディア対応策』(共にインデックス・コミュニケーションズ)、『広報・PR概説』(共著、同友館)、『広報・PR実践』(共著、同友館)、『パブリックコミュニケーションの世界』(共著、北樹出版)他がある。

